

令和8年度 第1回足柄高等学校学校運営協議会 会議概要

令和8年6月11日(木)

足柄高等学校 会議室

校長挨拶

協議 令和7年度・8年度学校評価報告書について

【教務グループ】

- ・教育課程の改訂に継続して取り組んでいる。
- ・昨年度は特別募集生徒対象の科目配置を一部変更した。
- ・授業でのICT活用も推進し、改善方策等を検討した。特にChromebookや電子黒板等の使用といった活用を推進していくが、学習意欲向上や授業改善に対する効果の検証が課題。

【生徒支援グループ】

- ・「かながわこどもサポートドック」を活用し、支援が必要な生徒をスクリーニング会議によって早期把握に努め、SC・SSWへつなげた。引き続き支援に努める。
- ・通学マナーや、自転車ヘルメット着用など、地域・警察と連携して啓発・推進を継続する。また交通安全委員会でも昨年同様啓発活動を行っていく。

【生徒会グループ】

- ・昨年度行った2大行事である体育祭・文化祭はともに成功した。
- ・体育祭を再開して2回目にあたる昨年度は、初回の課題の改善に取り組み、盛況で終わった。今年度は雨天順延となったが、かえって準備を整えることができ、3年生も力を発揮してくれた。
- ・昨年度の文化祭も生徒満足度は高かった。
- ・生徒会本部の生徒とそれを支える3年生の力が大きく、様々な発想で力を発揮した。
- ・部活動加入率はやや減少したが、一昨年度と比べ一定の水準を保っている。部活動を取り巻く環境は厳しくなりつつあるが、継続して取り組んでいく。

【進路グループ】

- ・総合的な探究の時間では、生徒に身近なテーマで地域探究を推進した。テーマの発見に関しては、生徒の興味を広げる、知るという視点を追加する。
- ・大学入試において4年間の学習計画を問われる形式が増えていることも踏まえ、計画を立ててそれを実行していく力を伸ばしていきたい。
- ・大学等の入試形式の多様化が進んでいるため、ガイダンス等で情報提供を行い、すべての生徒が希望する進路を実現できるよう支援していく。
- ・特別募集生徒については卒業後の進路との連携も図りながら、希望する進路実現を支援する。

【情報管理グループ】

- ・学校HP更新における偏りの改善を行い、内容や更新頻度等をより充実させていく。
- ・現在運用中のXでも更新頻度を高めるなどの取り組みを行っており、フォロワー数やいいね数

も増加している。学校行事の投稿を行うなど、今後も強化していく。また、今年度 Instagram の導入を予定している。

- ・本校における今年度の中学生向けイベントとしては、オープンスクールと、3回の学校説明会を予定している。本校の魅力を最大限生かせる広報活動を行っていく。
- ・学校案内パンフレットには、生徒デザインによる創立 50 周年記念のロゴや、新旧制服姿の生徒たちの写真を使用している。

【管理運営グループ】

- ・帰宅困難生徒対応訓練は昨年度雨天中止となり、確認を行うのみとなった。今年度は予備日を設定し、確実な実施を目指す。今年度は、南足柄市や地域自治会と連携し、放課後などの生徒が少ない状態を想定した実践的な訓練を行う予定。

【副校長】

- ・教員の働き方改革が喫緊の課題であり、勤務時間管理システムを活用し、時間外勤務の多い教員に対する声掛けや、業務の見直しを行っている。
- ・昨年度より勤務時間外において電話の自動音声システムを導入し、今年度から、県で全校に導入した新連絡システム「すぐーる」の使用を開始した。
- ・私費会計において、ネットバンキングの活用を本格的に開始した。今後も働きやすい職場を模索していく。
- ・不祥事防止について、様々な場で管理職から話し、不祥事根絶の決意をもって継続して行う。

各委員より意見・質問 協議（○：委員 ●：学校）

- Instagram について、どのようなものをアップするのか具体的に知りたい。
- 生徒会本部の提案ということもあり、行事を中心に学校生活の様子をあげていきたいと考えている。X では体育祭などの学校行事の様子を中心に投稿している。
- 中学生に、生徒がいきいきと活発な学校生活を送っている様子が伝わるとよい。
- ホームページや SNS における発信に、生徒が関わることはあるか。
- 直接関わることは現在行っていないが、今後、生徒の作品をホームページや SNS で掲載しアピールすることを検討したい。
- 中学生向けに行われた全公立展では、生徒がデザインしたポスターの掲示や、部活動の生徒の参加を行いアピールした。
- 業務の効率化の観点から質問したい。教職員の時間外勤務はどれくらいか。
- 勤務時間管理システムはおおよその目安だが、月 45 時間以上の教員が複数名いる。管理職からも声をかけている。
- ぜひ 45 時間以内に収まるようにしてほしい。
- 生徒にはまだ勤められないが、教員は AI の導入で業務効率化ができると思う。教員の使用状況はどうか。
- システム化という観点でいくと、昨年度テストの自動採点が導入された。マーク形式のみならず、記述問題についても自動化が進んでおり、現在は 8 割ほどの教科が取り組んでいる。自動採点が定着すれば、学期末の成績処理の負担も軽減され则认为ている。

- AIについては、調査回答の文章作成などに活用し始めている。
- AIをぜひ活用してほしい。AI技術は日々追いつけないほど進歩している。しかしまだ不完全なため、よく理解している人が取り組むことが必要である。
- もっとAIが使いやすくなると、業務効率化につながっていくと思う。
- 進路指導においては、小論文の添削に一部AIを活用した。また、共通テスト出願における注意事項を、AIを使用して要約したうえで生徒に説明するといった活用も行った。
- インクルーシブ教育実践推進校として、生徒に対しどのような支援を行っているか。また、周囲の生徒は支援に関わっているか。
- 一人ひとりに個別教育計画を立案し、そこで設定した目標に基づいて評価を行っている。また、支援員による授業中の補助や、IT授業での複数の教員によるサポートも行っている。
- 周囲の生徒による支援については、具体的にはないが、支援が必要な生徒を特に区別しておらず、お互いに様々な点で配慮をしあっている。
- 個別に対応していること、周囲の生徒のフラットな関わり方が素晴らしい。こうした教育の先で、福祉系の道に進んでくれることを期待している。
- 生徒によっては、リソースルームや図書館でクールダウンをすることもある。
- 基本的に、生徒同士はペアワークやグループワークも区別なく一緒に行っている。
- すれ違う生徒たちが気持ちの良い挨拶をしてくれ、素敵な学校だと感じた。
- 身近な物をテーマに、「知る」「疑問を持つ」ことから探究を進めることや、計画立案が大学入試にも関わってくることなどが参考になった。
- テーマについて、生徒たちは具体的にどのようなものを挙げてくるのか。
- 昨年度は地域企業の方をお招きし、地域の抱える課題について講話をしていただいた。そこから、地域の電灯の明るさなど、自分たちで考えた課題について考え、発表を行った。
- 市の商工観光課の方に地域企業とのつながりを行っていただき、当時の1年生に対し地域の現状や企業の取り組みについて話していただいた。生徒にとっては、地域の現状を知る機会になり、わが街の課題の解決策を自分たちで考える機会となった。解決策の実現に向けて、具体的な予算なども提示して企業の方の前で発表を行うことができた。
- 自転車のヘルメットについて啓発を行っているとのことだが、大雄山線を利用し和田河原駅に駐輪している生徒はヘルメットをどう管理しているか。
- 校内では、ヘルメットを教室に持っていくか、ロックをかけて自転車に置いていく生徒が多い。和田河原駅の駐輪場を利用している生徒も、そのようにしているのではないか。
- 校内にヘルメットの保管場所を用意することで、普及率向上につながるのではないか。
- 探究活動について、進学だけでなくその先の就職、将来像にもつながっている。地域への理解を通じ、自分事として深めていくことは素晴らしい。
- 先輩など同じ体験をしてきた人の進学、その先の就職などの実績が学校には多くある。生徒にそうした先輩の実績を広める講演などの取り組みはしているか。
- 卒業時に3年生から在校生へ、卒業生講話を行っている。
- 先輩の探究活動の様子などを知ることが、自分がやってみたいテーマを探し出すきっかけになると思う。今後取り組みの状況を教えてほしい。

- 実際に先輩の進路を参考にした生徒もいると思う。上級生がどのような探究活動をしていたのか伝わると、自分たちもこんな風にやればいいんだとわかる。意外と生徒は先輩の様子を見ている。
- 部活動について、バスの運用が大きなニュースとなった。足柄高校ではどのように運用されているか。
- 県教育委員会のルールとして、教員の運転する車に生徒を乗せてはいけないことになっている。また、大会等に貸切バスで行くには届け出が必要となっている。
- 基本的には公共交通機関を使用することとなっており、先日の陸上競技部の関東大会も、公共交通機関を使用して引率する教員と、車で道具を運搬する教員の二手に分かれ、ルールを守って移動した。
- 生徒の主体性や自主性などを大切にしている部分が増えており嬉しく思っている。Instagramの導入や生徒会の行事、ポスターの写真など、普段から生徒に任せられる部分を考えている成果だと思う。
- バス通勤で足柄高校の生徒を見かけるが、運転手さんへの挨拶、気遣いなどのマナーが素晴らしい。生徒に伝えていただきたい。
- 学校運営協議会としては、足柄高校の応援団として、生徒のみなさんがよりよく育つよう力を尽くしていきたい

その他

今年度は創立 50 周年記念式典が予定されていることから、第 2 回学校運営協議会は書面開催とし、式典への参加をお願いしたいと考えている。

9 月 5 日（土）、6 日（日）には文化祭を実施予定。

閉会 校長挨拶